

留寿都高校だより

令和4年1月号

(令和4年1月31日発行)

TEL(0136)46-3376

FAX(0136)46-3386

大切な時期

北海道留寿都高等学校長 齋藤 譲一

新たな年、令和4年となりました。昨年の11月・12月と落ち着いた新型コロナウイルス感染症でしたが、年明け1月には急激に感染者数が増加しました。年末年始などの人流増加もありますが、変異株オミクロン株の出現も大きく影響しているようです。ただ、変異株であっても、「3密の回避、マスクの着用、手洗い・手指消毒・換気の徹底」など、これまでと同様の感染症防止対策を徹底することに変わりはありません。今後もこれまで行ってきた感染防止対策を確実に、そして粘り強くやっていきましょう。

さて、1月ということですが、高校においてこの1月～3月の時期は、次のステージに向けての大事な足場固めの時期となります。就職・進学し、新しい環境に進む卒業予定者、より専門的な知識・技術を習得するために4年生進級する3年生、自分の進路実現に向け真剣勝負が始まる2年生、そして、4月には新入生を迎え先輩となる1年生。4月からの自分の姿を想像してみてください。そして、スタートダッシュをするために何をしなければならないのかを考えてみてください。この1月～3月は本当に大事な時期です。目標をたて、そしてそれを実現するためにも、一日一日を大切に過ごしてください。頑張りましょう。



「農業技術検定全員合格」

12月11日(土)に実施された2021年度第2回日本農業技術検定試験の結果発表があり、本校から受験した2年生農業コース全員が見事に合格することができました。農業技術検定は、これからの農業を担う人材の育成・確保に欠かせない検定として近年注目されており、資格者を入試で優先する農学系大学や、優先採用する農業法人も増えてきています。今回の受験に向け、日々の実習でしっかり取り組んだことも知識となり、素晴らしい結果につながりました。



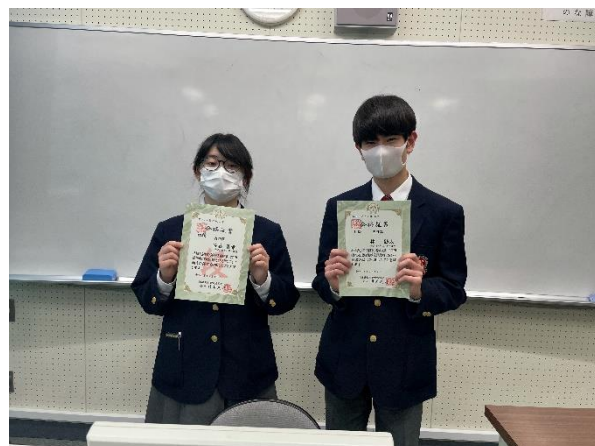
「情報処理検定表計算試験初段合格」

12月8日(水)に実施された第127回日本情報処理検定初段に、本校2年生の佐藤夏希さん、1級に2年生の林勘太くんが合格しました。

今回、多くの生徒が昼休みや放課後といった時間を使い検定合格に向けて練習していたのが印象的でした。

今回の初段全体の合格率は32.4%、1級は67%と難しい試験でありましたが、努力が実を結び、素晴らしい結果となりました。

なお、次回の検定は2月下旬を予定しています。



「実績発表大会」

1月20日(木)、21日(金)に北海道岩見沢農業高等学校(会場:岩見沢市民会館)を当番校に北海道学校農業クラブ連盟実績発表大会が開催されました。昨年度は本校を会場に感染症対策のため動画撮影したものを審査する大会でしたが、今回は会場での発表となりました。本校からは3年作物班、3年生活班、2年作物班、生農会の4班が出場しました。惜しくも入賞には至りませんでしたが、各班とも練習以上に素晴らしい発表を行ってくれました。今回参加した経験を今後の学習活動や後輩の皆さんへ受け継ぎ、活躍してほしいと思います。参加した皆さんお疲れ様でした。

【出場生徒】

- 3年作物班 (竹田 結衣、林 華威、下村 匠)
「米ぬかの可能性を広げようpart4 ～米ぬかでジャガイモの化学肥料ゼロに挑戦!～」
- 2年作物班 (石井 萌香、松浦 陽向、中村 拓巳、松山 遥平)
「カメラナガ秘めた力 ～新たなクリーンエネルギーの模索～」
- 3年生活班 (工藤 龍星、神原 小夏、斉木 美朋佳)
「もっと地元野菜LOVE ～留寿都高校 野菜をおいしく食べようプロジェクト～」
- クラブ発表 (毛利 郁也、菅根 真緒、金澤 信心、藤谷 千秋、佐藤 樹哉)
「農ク Challenge! ～持続可能な農ク活動を目指して～」

※写真のときのみマスクを外して撮影している場合があります。



↑結団式(本校)での様子



↑発表会場前での集合写真



↑生農会(左から金澤くん、佐藤くん、藤谷さん、毛利くん、菅根さん)



↑3年作物班(左から下村くん、林くん、竹田さん)



↑2年作物班(左奥から石井さん、松浦くん、左手前から松山くん、中村くん)



↑3年生活班(左から斉木さん、工藤くん、神原さん)

「財政教育プログラム（税に関する講話）」

12月15日（水）に北海道財務局小樽出張所の財務官の方々を講師としてお迎えし、国の財政や税金について学ぶ財政教育プログラム（税に関する講話）を実施しました。生徒たちは、グループごとにタブレットを使い、自分たちが財務大臣になったつもりで予算を組むという活動を行いました。グループによって非常に個性が表れていて、教育に多くの予算を割いて大学費用を無償化しようとするグループや、医療福祉に予算を割くかわりに防衛費などを削減しようとするグループ、中には防衛費に予算をほとんど投入して軍事化を目指そうとする意見もありました。

生徒たちには、この活動を通して、国の財政や税について少しでも身近に感じて、興味や関心をもってほしいと願っています。



「本校4年生 介護福祉士国家試験受験」

1月30日（日）に札幌ドームにて介護福祉士国家試験の筆記試験が行われました。北海道には、介護福祉士養成校の認可を受けている高校が4校あり、そのうちの1校である留寿都高校からは、農業福祉コース4年生の5名の生徒が受験しました。合格発表は、3月25日（金）です。

全員合格を目指して積み重ねてきた努力が、4年間の集大成として実を結ぶことを願っています。

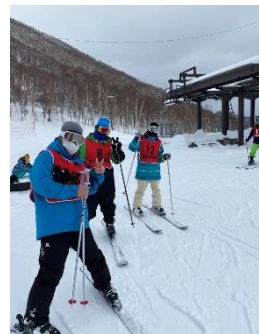
5名とも、本当にお疲れ様でした。



「スキー学習」

1月27日（木）に、ルスツリゾートにて、本校1、2年生のスキー授業が実施されました。移動時や滑走中も教職員や生徒の感染対策を徹底し、大きな問題も起きず無事に終わることができました。慣れないスキーに四苦八苦する生徒もいましたが、最後はみんなが笑顔で終わられました。

今後としては、2月2日（水）に3年生のスキー学習、4日（金）に全学年のスキー遠足、10日に2回目の1、2年生スキー学習を予定しています。



「3年生そば打ち体験」

12月17日（金）に留寿都の手打ちそば愛好会の方々を講師としてお迎えして、3年生農業コースの7名が、食品製造の授業の中で、そば打ち体験を行いました。生徒たちは白衣に帽子をして衛生面でも万全の準備をして臨みました。できあがったそばは、一部を試食し、残りを生徒が持ち帰って食べましたが、思った以上に美味しいできあがりになっていました。今回は貴重な経験ができたこと生徒たちも喜んでいました。愛好会のみなさん本当にありがとうございました。



「令和3年度 進路状況」

現在までに決定している3・4年生の進路状況と進路先は次のとおりです。今後も職業講話を開催するなどサポートを充実させ、卒業までに、進路決定100%を目指して活動していきます。

	3年	4年
就職内定者数	2	5
進学内定者数	4	-
4年生進級	6	-

（令和4年1月20日現在）

進路決定先（※五十音順）	
〈進学〉	
札幌リハビリテーション専門学校、函館看護専門学校、北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校、北海道情報大学	
〈就職〉	
農業：(株)コクサク、ルスツ羊蹄ファーム(株)	
福祉：(福)愛和福祉会愛和の里きもべつ、(福)溪仁会介護老人福祉施設きもべつ喜らめきの郷、(医)栄会介護老人保健施設フォーシーズン南34条、(福)陵雲厚生会	
その他：自衛隊（一般曹候補生）	

「2月行事予定」

1日（火）	3年後期期末試験⑤	17日（木）	情報処理検定（ワード）
2日（水）	スキー授業（3年）	21日（月）～ 24日（木）	後期期末試験①～④
4日（金）	スキー遠足	23日（水）	天皇誕生日（登校日）
8日（火）	食品衛生責任者講習会（2年農業コース）	24日（木）	情報処理検定（表計算）
9日（水）	公開授業	28日（月）	卒業式予行 同窓会入会式 激励会
10日（木）	スキー授業（1・2年）	3月1日（火）	卒業式

「事務より」

2月28日（月）は2月分の授業料・諸納金の口座引き落とし日です。郵便局指定口座の残金等を確認し、入金していただきますようお願いいたします。

なお、3・4学年の保護者の皆様にお知らせいたします。2月分引き落としが最後の引き落としとなります。卒業式までに入金完了しないと卒業証明書の発行に支障をきたしますので、ご確認の上、入金をよろしく願います。また、引き落としに間に合わないため学校に持参したい等の相談も対応します。不明な点は事務部までご連絡ください。